



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月12日

上場会社名 ニチレキグループ株式会社 上場取引所 東
コード番号 5011 URL <https://www.nichireki.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 小幡 学
問合せ先責任者（役職名） 上席執行役員（氏名） 後藤 武士（TEL）03-3265-1511
財務主計部長
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月2日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	32,211	0.6	1,225	△7.8	1,336	△7.1	1,030	15.8
2025年3月期中間期	32,012	△0.8	1,329	△30.7	1,438	△38.8	890	△37.8

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,950百万円（428.7%） 2025年3月期中間期 368百万円（△85.4%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	35.68	—
2025年3月期中間期	30.28	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	108,852	75,839	69.7
2025年3月期	112,368	77,320	68.8

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 75,819百万円 2025年3月期 77,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2026年3月期	—	40.00			
2026年3月期（予想）			—	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	5.6	7,000	11.7	7,300	3.6	4,900	1.1	169.58

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	31,685,955株	2025年3月期	31,685,955株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	3,219,038株	2025年3月期	2,357,417株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	28,894,374株	2025年3月期中間期	29,400,278株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信 (添付資料) 2 ページ「1. 当中間期に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2025年11月28日 (金) に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催予定です。その後、説明会資料は当社ウェブサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間期に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(収益認識関係)	11

1. 当中間期に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善に伴い緩やかな回復がみられる一方で、物価上昇の消費者マインドへの影響や米国の通商政策の企業業績への影響等、景気下振れリスクも引き続き残存しております。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、自然災害からの復旧・復興、防災・減災及び国土強靱化の推進等を背景に公共投資は総じて底堅く推移しているものの、建設資材価格の高止まりや人手不足、人件費の上昇等により、厳しい経営環境となりました。ウクライナや中東地域での紛争、米中対立等の地政学リスクは、一部緩和に向けた動きが見られるものの、その解消には至っておらず、原油価格や為替相場の動向等に注視を要する状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループは、中期経営計画『しなやか2025』の最終年度に当たり、迅速かつ的確な意思決定のもと、組織一丸となって持続可能な企業グループへの成長を目指し、各施策の仕上げに取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間の業績につきましては、売上高は32,211百万円(前年同期比0.6%増)、営業利益は1,225百万円(前年同期比7.8%減)、経常利益は1,336百万円(前年同期比7.1%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は1,030百万円(前年同期比15.8%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

「アスファルト応用加工製品事業」

アスファルト応用加工製品事業につきましては、高値圏での推移が続く原材料価格への対応に加え、「長寿命化・高性能化」や「環境負荷低減」を図る高付加価値製品の設計・受注活動の更なる強化により販売拡大に努めてまいりました。当中間連結会計期間の売上高は11,706百万円(前年同期比3.7%減)、セグメント利益は1,559百万円(前年同期比24.2%減)となりました。

「道路舗装事業」

道路舗装事業につきましては、防災・減災、国土強靱化対策に係る工法提案からの受注活動と工事の着実な執行に加え、工事価格への適正な価格転嫁に努めてまいりました。当中間連結会計期間の売上高は20,356百万円(前年同期比3.4%増)、セグメント利益は1,126百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

「その他」

その他につきましては、不動産賃貸収入などにより、売上高は148百万円(前年同期比11.0%減)、セグメント利益は210百万円(前年同期比75.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べて3,515百万円減少し、108,852百万円となりました。これは、建設仮勘定が2,103百万円、投資有価証券が1,648百万円増加した一方、現金及び預金が4,479百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が2,040百万円減少したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて2,035百万円減少し、33,012百万円となりました。これは、未払法人税等が1,223百万円、長期借入金が905百万円減少したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1,480百万円減少し、75,839百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が1,089百万円増加した一方、自己株式が2,310百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月12日発表の数値を変更しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,621	27,142
受取手形、売掛金及び契約資産	16,118	14,078
電子記録債権	1,757	1,971
商品及び製品	1,230	1,216
未成工事支出金	153	577
原材料及び貯蔵品	1,164	1,312
その他	4,033	2,239
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	56,076	48,534
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,485	8,236
機械装置及び運搬具(純額)	4,396	4,617
土地	11,207	11,289
リース資産(純額)	211	578
建設仮勘定	10,666	12,770
その他(純額)	848	855
有形固定資産合計	35,815	38,347
無形固定資産		
その他	1,204	1,121
無形固定資産合計	1,204	1,121
投資その他の資産		
投資有価証券	9,252	10,901
関係会社出資金	1,438	1,289
退職給付に係る資産	3,462	3,535
繰延税金資産	58	69
長期預金	4,420	4,420
その他	700	690
貸倒引当金	△61	△59
投資その他の資産合計	19,272	20,849
固定資産合計	56,292	60,318
資産合計	112,368	108,852

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,810	4,440
電子記録債務	1,087	1,098
短期借入金	1,718	2,000
1年内返済予定の長期借入金	1,814	1,800
未払金	1,362	1,115
未払法人税等	1,656	433
契約負債	500	522
賞与引当金	928	936
その他の引当金	141	56
その他	2,139	1,761
流動負債合計	16,160	14,166
固定負債		
長期借入金	16,205	15,300
長期末払金	12	1
リース債務	157	499
長期預り金	48	48
繰延税金負債	2,253	2,783
退職給付に係る負債	75	78
資産除去債務	135	135
固定負債合計	18,887	18,846
負債合計	35,047	33,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,919	2,919
資本剰余金	4,054	4,090
利益剰余金	68,991	68,848
自己株式	△3,174	△5,484
株主資本合計	72,790	70,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,290	4,380
為替換算調整勘定	322	194
退職給付に係る調整累計額	915	869
その他の包括利益累計額合計	4,529	5,444
非支配株主持分	-	20
純資産合計	77,320	75,839
負債純資産合計	112,368	108,852

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	32,012	32,211
売上原価	25,187	25,059
売上総利益	6,824	7,151
販売費及び一般管理費	5,495	5,926
営業利益	1,329	1,225
営業外収益		
受取利息	10	34
受取配当金	131	154
為替差益	47	97
その他	22	13
営業外収益合計	212	300
営業外費用		
支払利息	3	131
持分法による投資損失	96	26
その他	3	31
営業外費用合計	103	189
経常利益	1,438	1,336
特別利益		
固定資産売却益	36	24
投資有価証券売却益	-	126
受取保険金	14	2
その他	-	2
特別利益合計	50	154
特別損失		
固定資産除却損	5	18
災害による損失	10	-
その他	6	0
特別損失合計	22	18
税金等調整前中間純利益	1,466	1,473
法人税、住民税及び事業税	381	402
法人税等調整額	194	33
法人税等合計	576	436
中間純利益	890	1,036
非支配株主に帰属する中間純利益	-	5
親会社株主に帰属する中間純利益	890	1,030

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	890	1,036
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△594	1,089
為替換算調整勘定	38	△31
退職給付に係る調整額	△53	△45
持分法適用会社に対する持分相当額	88	△97
その他の包括利益合計	△521	914
中間包括利益	368	1,950
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	368	1,946
非支配株主に係る中間包括利益	-	4

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,466	1,473
減価償却費	1,237	1,277
株式報酬費用	12	37
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△53	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△132	8
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△361	△139
その他の引当金の増減額(△は減少)	△121	△84
受取利息及び受取配当金	△142	△189
支払利息	3	131
為替差損益(△は益)	3	△2
固定資産売却損益(△は益)	△32	△24
固定資産除却損	5	18
売上債権の増減額(△は増加)	2,987	1,833
棚卸資産の増減額(△は増加)	△319	△564
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△338	△330
その他の固定資産の増減額(△は増加)	54	△0
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,323	△2,679
その他の流動負債の増減額(△は減少)	61	232
未払消費税等の増減額(△は減少)	△89	△697
持分法による投資損益(△は益)	96	26
その他	5	△123
小計	2,020	200
利息及び配当金の受取額	142	215
利息の支払額	△3	△109
法人税等の支払額	△1,148	△1,637
その他	3	△2
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,014	△1,332
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6	△6
定期預金の払戻による収入	6	6
有形固定資産の取得による支出	△6,389	△1,499
有形固定資産の売却による収入	50	113
有形固定資産の除却による支出	△33	△2
無形固定資産の取得による支出	△301	△116
投資有価証券の取得による支出	△100	△71
投資有価証券の売却による収入	100	143
貸付けによる支出	△6	△1
貸付金の回収による収入	6	3
その他	△0	57
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,674	△1,372

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,800	2,300
短期借入金の返済による支出	△1,800	△2,038
長期借入金の返済による支出	△56	△900
リース債務の返済による支出	△50	△103
自己株式の取得による支出	-	△2,274
自己株式取得のための預託金の増減額(△は増加)	-	2,364
配当金の支払額	△1,020	△1,131
非支配株主からの払込みによる収入	-	16
その他	-	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,127	△1,767
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	△5
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,775	△4,479
現金及び現金同等物の期首残高	25,445	31,611
現金及び現金同等物の中間期末残高	18,669	27,132

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度の適用)

当社及び国内連結子会社は、当中間連結会計期間から、単体納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日)に従っております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間連結 損益計算書 計上額 (注)3
	アスファルト 応用加工製品 事業	道路舗装 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,156	19,689	31,845	166	32,012	—	32,012
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,155	—	4,155	44	4,200	△4,200	—
計	16,311	19,689	36,001	211	36,212	△4,200	32,012
セグメント利益	2,055	1,056	3,112	120	3,232	△1,902	1,329

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、損害保険代理事業等であります。

2 セグメント利益の調整額△1,902百万円にはセグメント間取引消去△43百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,859百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間連結 損益計算書 計上額 (注)3
	アスファルト 応用加工製品 事業	道路舗装 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,706	20,356	32,062	148	32,211	—	32,211
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,948	—	3,948	335	4,284	△4,284	—
計	15,655	20,356	36,011	484	36,495	△4,284	32,211
セグメント利益	1,559	1,126	2,686	210	2,897	△1,671	1,225

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、損害保険代理事業等であります。

2 セグメント利益の調整額△1,671百万円にはセグメント間取引消去△43百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,646百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	アスファルト 応用加工製品 事業	道路舗装 事業	計		
一時点で移転される財	12,156	—	12,156	12	12,168
一定の期間にわたり移転される財	—	19,689	19,689	—	19,689
顧客との契約から生じる収益	12,156	19,689	31,845	12	31,857
その他の収益	—	—	—	154	154
外部顧客への売上高	12,156	19,689	31,845	166	32,012

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、損害保険代理事業等
であります。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	アスファルト 応用加工製品 事業	道路舗装 事業	計		
一時点で移転される財	11,706	—	11,706	9	11,716
一定の期間にわたり移転される財	—	20,356	20,356	—	20,356
顧客との契約から生じる収益	11,706	20,356	32,062	9	32,072
その他の収益	—	—	—	138	138
外部顧客への売上高	11,706	20,356	32,062	148	32,211

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、損害保険代理事業等
であります。